

満水試験用治具 (FCTP) 取扱説明書

— 使用方法 —

COS-T 継手は流入側と流出側で形状が異なります。

継手側面の矢印頭の方向が流出側になり、治具の下部フランジを、流出側(矢印頭方向)に合わせてご使用下さい。

① コックを閉じた状態(左右方向)でソケットを右廻りに回し、上部フランジの高さを低くした状態で COS-T 継手の掃除口部分に設置します。

※ 下部フランジの切り欠き部と COS-T 継手内部の凸部に合わせてセットして下さい。

継手にしっかりと挿入していない状態で水を入れますと漏水しますので、注意して設置して下さい。

② ソケットをスパナ等で左廻りに回し、フランジを上げていきます。継手にフランジのゴムパッキン部分が圧着している状態で満水テストを行って下さい。

〈※治具の耐水圧性能限界値は 0.35MPa ですが、複数階を同時に試験する場合は圧力が 0.1MPa 以下となるよう調整願います。〉

※ ソケットの適正締付トルク・工具サイズ

50A	20N·m	100A	30N·m	200A	110N·m
65A	25N·m	125A	40N·m		
80A	25N·m	150A	45N·m		
(スパナサイズ)					50~100A サイズ:17
					125~200A サイズ:32

③ テスト終了後、管内の水を完全に抜き取ってからソケットを右廻りに回し、治具を取り外します。
コックを上下方向にすると排水されます。

④ パッキンを取り付けた掃除口フランジの切り欠き部と COS-T 継手側面の矢印頭側に合わせて設置し、ボルトを均等に締付けて下さい。

※ ボルトの標準締付トルク

50A	15N·m	100A	15N·m	200A	15N·m
65A	15N·m	125A	15N·m		
80A	15N·m	150A	15N·m		

＝ 注意 ＝

- ソケットは適正締付トルク以上の力で締付けないで下さい。
治具が破損する恐れがございます。
- ボルトは標準締付トルクにて均等に締付けて下さい。
片締め等の原因により、漏水や掃除口フランジの破損を招く恐れがございます。
- 水圧は 0.1MPa 以下でご使用下さい。継手や治具に漏水や破損する恐れがございます。
- 落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

